

2014年2月20日

株式会社サンフレッチェ広島
代表取締役社長 小谷野 薫 様

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ
競技・運営部 スタジアム（施設）担当
クラブライセンス事務局 佐藤 仁司

緊急出動を要するヘリポートと近接した用地について

前提として、サッカースタジアムは大規模集客施設のため、公共交通機関（鉄道、地下鉄、市電等）による輸送能力を必要とします。スタジアムが郊外にあり、且つ、この輸送力が低い場合、試合の前後にスタジアムの周辺道路が渋滞することは、エディオンスタジアム広島の実態からご存知のことと思います。

仮に周辺道路の渋滞が緩和されたとしても、バスと車で3万人の輸送計画を策定することは困難と思われます。

以下、緊急出動を要するヘリポートと近接した用地についての懸念点を記します。

1. 常時、緊急出動を要する施設と、スポーツイベント会場とが隣接する状況に於いては、イベント競技自体の開催そのものが常に不安定な状況下におかれます。緊急ヘリコプターは、各地で起きた事件・事故・災害に、常に対応できる体制が求められるからです。
2. Jリーグの試合は、スポーツエンタテインメントのひとつであり、スタジアムは人々が非日常的空間を楽しむために集まる施設です。緊急ヘリコプター離発着の音や救急車のサイレンを、あえて近づける発想は、乱暴と言えるのではないのでしょうか。
3. 2012 シーズン、ホーム最終戦で J1 優勝を決めた試合のように、特別な試合に於いて、Jリーグや報道各社はスタジアムを上空から空撮します。試合後に花火を打ち上げるケースも珍しくありません。無論、緊急出動が優先されることは当然ですが、こうした影響も勘案すると、スタジアム建設候補の選択肢の中に、緊急出動を要するヘリポートが入ることは考えられないと思います。
4. 東京都世田谷区にある駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場は、近くに国立病院機構東京医療センターがあるため、夜間照明を付帯することができず、ナイトゲームができません。医療患者への騒音、光害の影響に配慮したものです。スタジアムの歓声や華やかなイベントは不快な影響を与えてしまいます。

以上